



第39回 長崎大学病院 ICLSコース 報告書



「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」

令和5年9月2日(土)開催

主催:長崎シミュレーション教育研究会
共催:長崎大学病院 長崎外来医療教育室
地域医療支援センター
シミュレーションセンター
救命救急センター

第 39 回 I C L S コー ス

コースの目的

本コースは、初期研修医の救命医療における知識と技術の向上を目的として開催した。

ICLSとは

日本救急医学会が主催または「コース認定」をしておこなう、医療従事者のための蘇生トレーニングコースです。

心臓血管系の緊急病態のうち、特に「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」を習得することを目標とした、実技実習を中心としたコースです。

受講者は少人数のグループに分かれて、実際に即したシミュレーション実習を繰り返し、約1日をかけて蘇生のために必要な技術や蘇生現場でのチーム医療を身につけます。

身につける行動の目標は以下の通りです。

- ・蘇生を始める必要性を判断でき、行動に移すことができる
- ・BLS(一次救命処置)に習熟する
- ・AED(自動体外式除細動器)を安全に操作できる
- ・心停止時の4つの心電図波形を診断できる
- ・除細動の適応を判断できる
- ・電気ショックを安全かつ確実にこなうことができる
- ・状況と自分の技能に応じた気道管理法を選択し実施できる
- ・気道が確実に確保できているかどうかを判断できる
- ・状況に応じて適切な薬剤を適切な方法で投与できる
- ・治療可能な心停止の原因を知り、原因検索を行動にできる

実施結果

受講生11名が当コースを修了し、ICLSアシスタントインストラクターの資格を得た。

今回の受講生は、11名全員初期研修医で、院内8名、済生会病院1名、長崎原爆病院2名、院外からの参加もあった。

スタッフ(ディレクター1名、サブディレクター1名、インストラクター7名、アシスタントインストラクター3名)計12名で、指導を行い、2ブースを問題なく運営した。

※スタッフ詳細はP.2

タイムテーブル



〈実施内容〉

開催日時	令和5年9月2日（土） 9：00～17：00
受講者数	11名
対象	初期研修医(11名) 1年次 ※3名他病院
場所	長崎大学病院 シミュレーションセンター

〈スケジュール〉

		グループ(A)	グループ(B)
09:00～09:20	20分	受付（シミュレーションセンター入口）	
09:20～09:30	10分	オリエンテーション 多目的研修室（前）	
09:30～10:10	40分	BLS+AED シミュレーション室1	BLS+AED シミュレーション室2
10:10～10:20	10分	休憩・移動	
10:20～11:10	50分	気道管理 シミュレーション室1	モニター シミュレーション室2
11:10～11:20	10分	休憩・移動	
11:20～12:10	50分	モニター シミュレーション室2	気道管理 シミュレーション室1
12:10～13:00	50分	昼食（指導者：多目的研修室（奥）、受講者：多目的研修室（前））	
13:00～13:10	10分	BLS・ALSデモンストレーション（シミュレーション室1）	
13:10～14:20	70分	チーム蘇生VF/VT シミュレーション室1	チーム蘇生VF/VT シミュレーション室2
14:20～14:30	10分	休憩・移動	
14:30～15:20	50分	non VF/VT シミュレーション室2	non VF/VT シミュレーション室1
15:20～15:30	10分	休憩・移動	
15:30～16:40	70分	Megaコード シミュレーション室2	Megaコード シミュレーション室1
16:40～16:50	10分	移動	
16:50～17:00	10分	終了式・修了証授与式 多目的研修室（前）	

午前：気道管理

インストラクター	★柴田、江川、百木、中尾
アシスタントインストラクター	武

午後：シミュ室1

インストラクター：	★柴田、江川、百木、中尾
アシスタントインストラクター	武

午前：モニター

インストラクター	★横山、塚本、中山、門崎
アシスタントインストラクター	貞松、野口

午後：シミュ室2

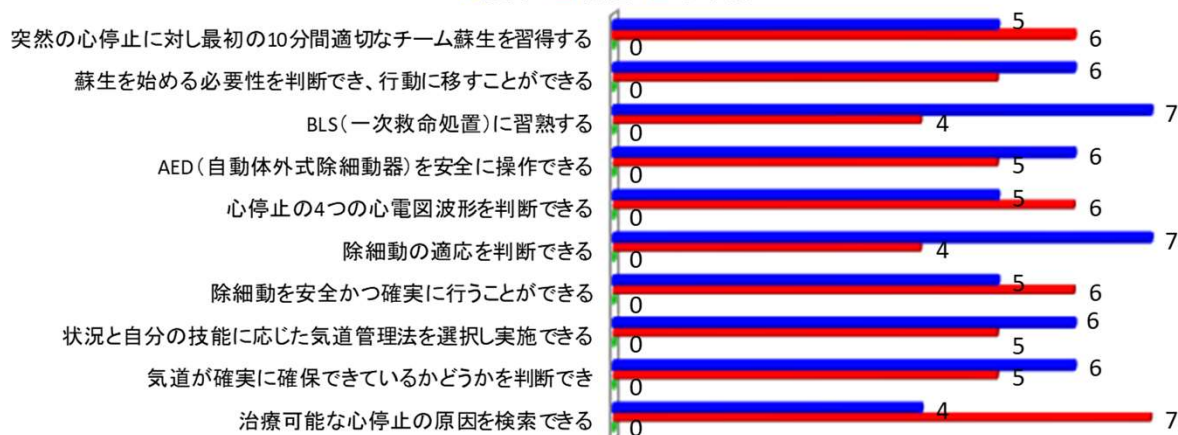
インストラクター：	★横山、塚本、中山、門崎
アシスタントインストラクター	貞松、野口

◆アンケート◆ 受講生の声

1)到達項目について、到達できたと思いますか

自己評価

■ 充分 ■ 普通 ■ 不十分

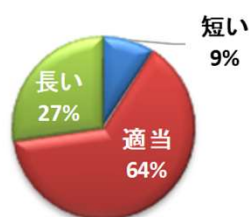


2)講習会を受けるまでの自分を振り返ってみて、講習会を受けた後の自分はどう変わったと思いますか？

- 少し自信ができました。
- どう動くべきか分かった。
- 変わった。
- 主体性が身についた。
- 少し改善した。
- 少しは、救急の現場で動ける自信ができました。
- 救急の場で、少し自信を持って動けそうです。
- 動きになれました。
- 少し流れが理解できるようになりました。
- いざその時に対応できる自信はまだ持てないが、何をやっているかなどの状況くらいは分かるようになったと思う。あとは慣れだと思う。
- 状況に応じた対応ができるようになった。

3)カリキュラムについて、お尋ねします

講習時間



指導内容(量)



講習内容に対しての時間設定



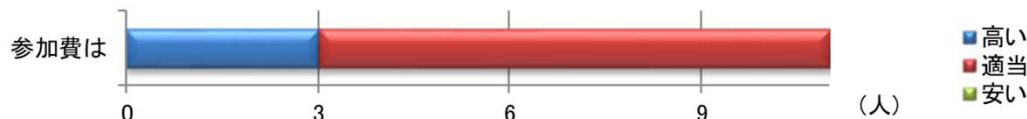
4)インストラクターに一言

- ありがとうございました、楽しかったです、勉強になりました。
- 丁寧に指導いただき、ありがとうございました。
- とても分かりやすかったです。ありがとうございました。
- 楽しかったです。
- ありがとうございました。(2)

5)設備(会場、資材、機材)、環境(温度、湿度、照明、雑音)について気になったこと

- 良かった。
- お菓子ありがたいです。
- 特になし(7)
- さむかった。
- ちょっとだけ暑かった。

6)参加費は・・・



7)その他、要望、改善点、気づいたことなどがありましたらお書きください

- 記載なし

8)今後、他の医療関係者にも、新しい蘇生法を広めるため、この会のスタッフに参加したいですか

- 記載なし

◆アンケート◆ スタッフの声



【受講生について】

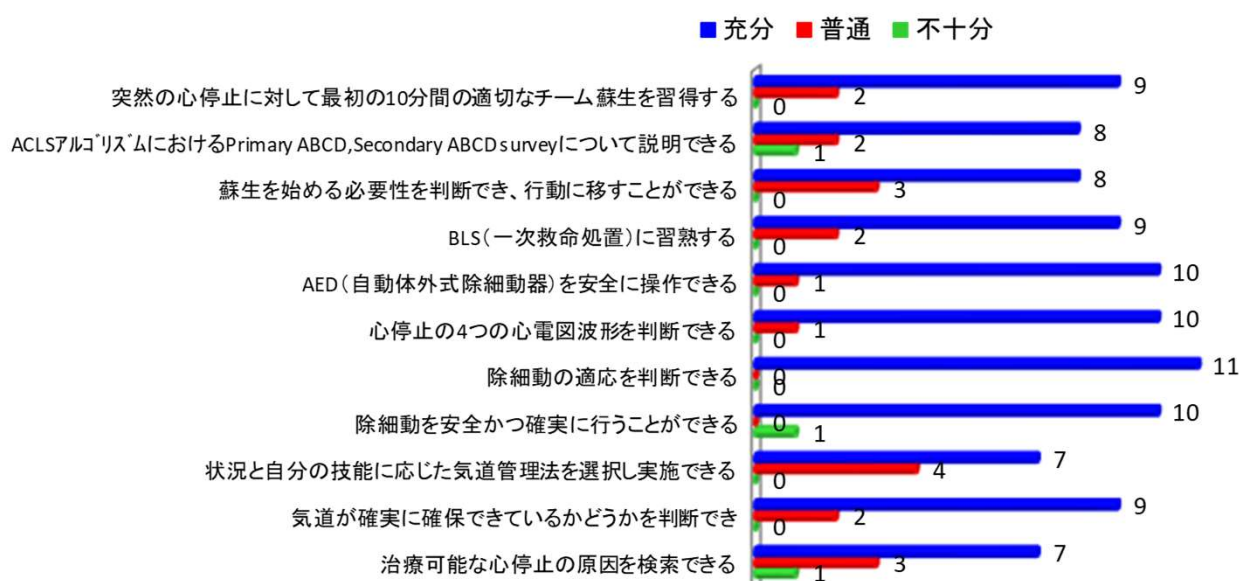
1)受講者の態度・意欲はどうだったか？

- ムラがあるが、意欲は全体的に高い方だと感じた。
- 意欲あり！
- 声がかかったり自信がなさそうなところがみられたが、後半に向かうにつれて徐々に改善していった。
- 真面目に取り組まれていました。
- 真剣に、意欲的に取り組まれていました。
- とても意欲的でした。
- 良かった。(3)

2)予備知識(予習含む)はどうだったか？

- しっかり予習されていた。(3)
- 予習をしてきている感じはなかった。
- 予備知識は十分だった。(2)
- 事前学習を行うようになったみたいで、しっかり予習してらっしゃったと思います。
- 特に問題なし。(2)
- 概ねよかった。アルゴリズムの理解が不十分な受講者がいた。

3)到達項目について、到達できたと思いますか？



その他の意見

- 院外の受講生の反応がよく動きも良かった！
- 事前学習の効果を感じました。

【インストラクターについて】

4)自身はどうでしたか？

- 緊張で、説明が抜けてしまうことがあった。
- どこまで教えたらいのか、情報を取捨選択するのが難しかった。
- 前回よりは慣れたかなと思います。
- JMECCコースには参加していたが、ICLSコースはとても久しぶりだった。
他のインストラクターに確認しながら指導をした。徐々に内容を思い出してきた。
- インストラクター初回で不安でしたが、先輩のフォローしてもらいなが、無事に終えることが出来ました。
- 情報共有をうまくできるように進めるのが難しかった。
- サブディレクターの先生にお世話になり、勉強になりました。
- やや消極的だった。
- 普段どおりだったと思います。等々(3)

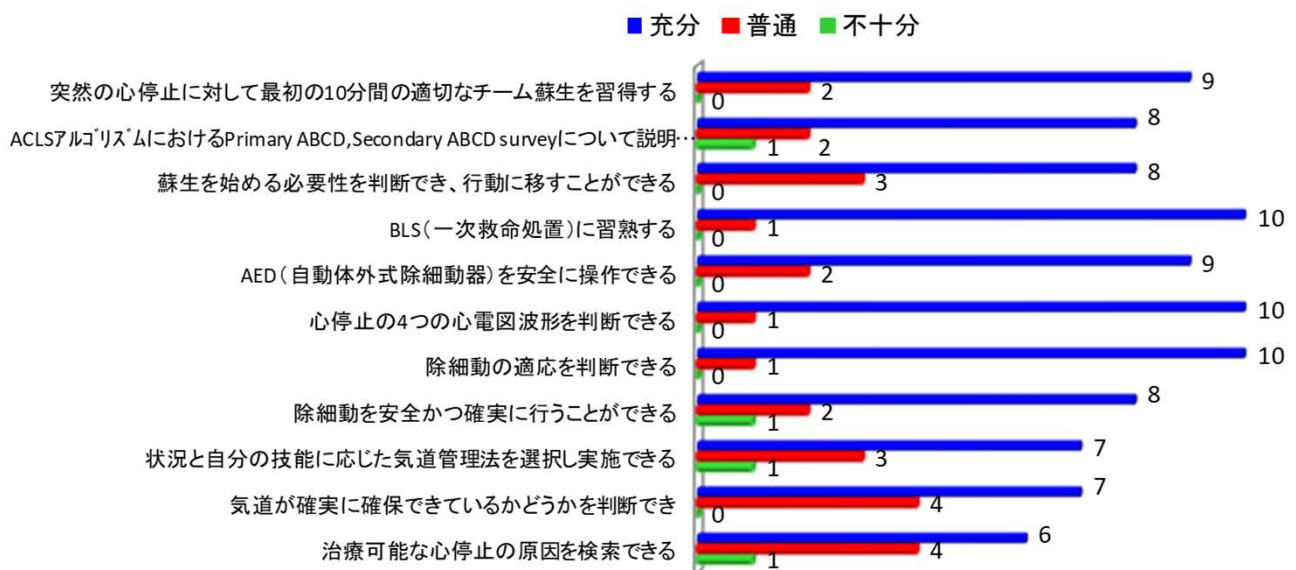
5)同僚のインストラクターはどうでしたか？

- 優しく教えてくださった
- 良い雰囲気指導が出来ていた
- 頼もしかったです。
- めちゃめちゃやりやすかったです！安心感しかありませんでした！
- ブースを盛り上げていた。協力的でよかった
- 良い雰囲気の中で、たくさん助けていただきました。
- 皆さん、的確に優しく指導されてました。
- 皆さん真摯に取り組まれていました。
- 良かった。等々(3)

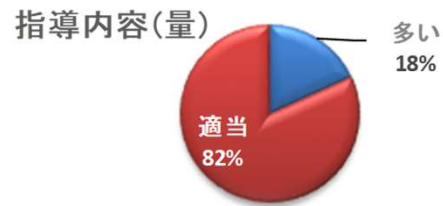
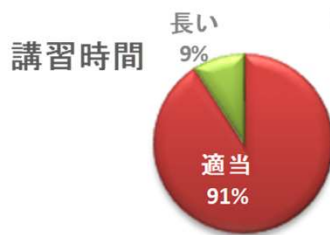
6)アシスタント、チューターはどうでしたか？

- 良い雰囲気指導出来ていた。
- やや力不足。
- しっかり、サポート頂けました。
- 知識も経験もあり、指導されてました。
- しっかり指導していた。
- メモを取りながら熱心に頑張っていました。
- 特に問題なし。等々(3)

7)到達項目を十分教えることが出来ましたか？



8) 講習会全体について



その他の意見

- 事前学習の効果を感じました。

9) 運営者について

1. 当日の運営はどうでしたか？

- よかったです。シナリオの部分で少し時間オーバーしてしまいました。
- いつも、事前準備ありがとうございます。
- 良かった。問題なし。円滑でした。等々(5)

2. 当日までの準備はどうでしたか？

- シナリオなどが載っている資料を事前に共有して欲しかった。
- 丁寧にご連絡をいただき、大変助かりました。
- 問題なし。いつも通り完璧。滞りなく準備されてました。等々(4)

10) 今後のこの会についてひとこと

- 長く継続してほしい
- 昼休み明けのデモは必須だと思います。
- 自分の知識、技術維持、指導スキル向上のためまた参加します。
- 今度も知識を増やして参加したいです。
- 毎回、周りの先生方の指導が勉強になります。また、研修医の先生の熱意に元気をもらっています。これからも参加させていただけると嬉しいです。



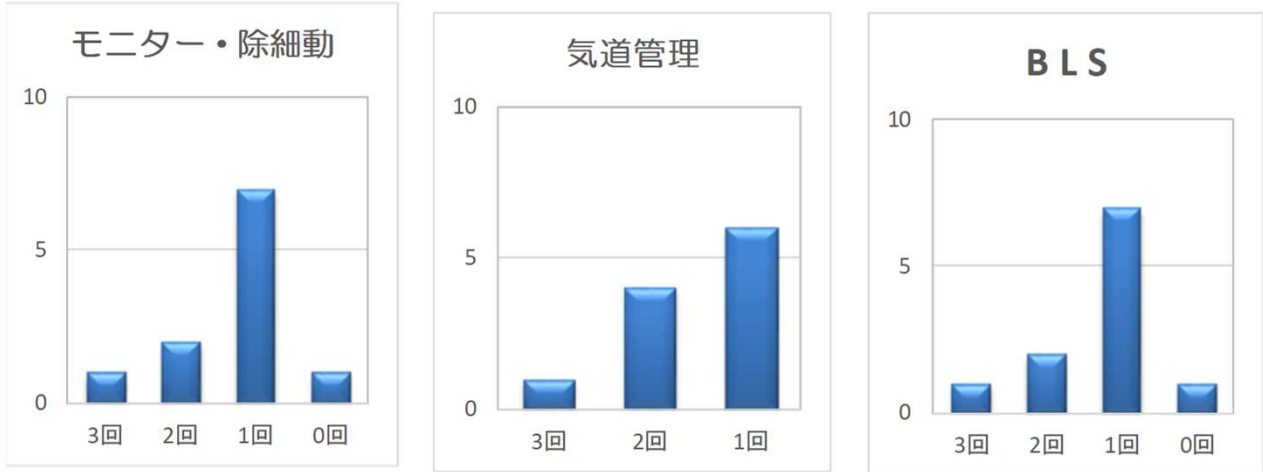
【事前学習】

受講者の学習効果をより上げる為に、前回より事前学習を実施してもらう事とした。
39回参加者の事前学習は下記のとおり。

事前学習の第1回目の連絡を実施9日前に案内をし、2日前にリマインドした。

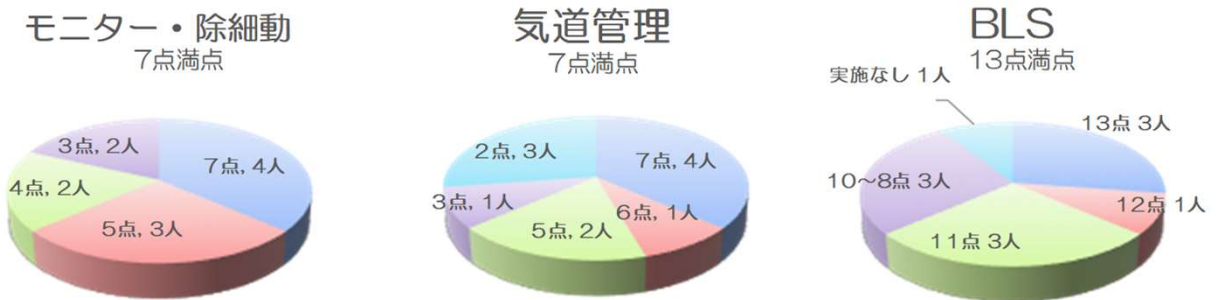
1)事前学習の実施回数

事前学習を3つの項目に分けて実施
参加者の実施回数をグラフ化した。



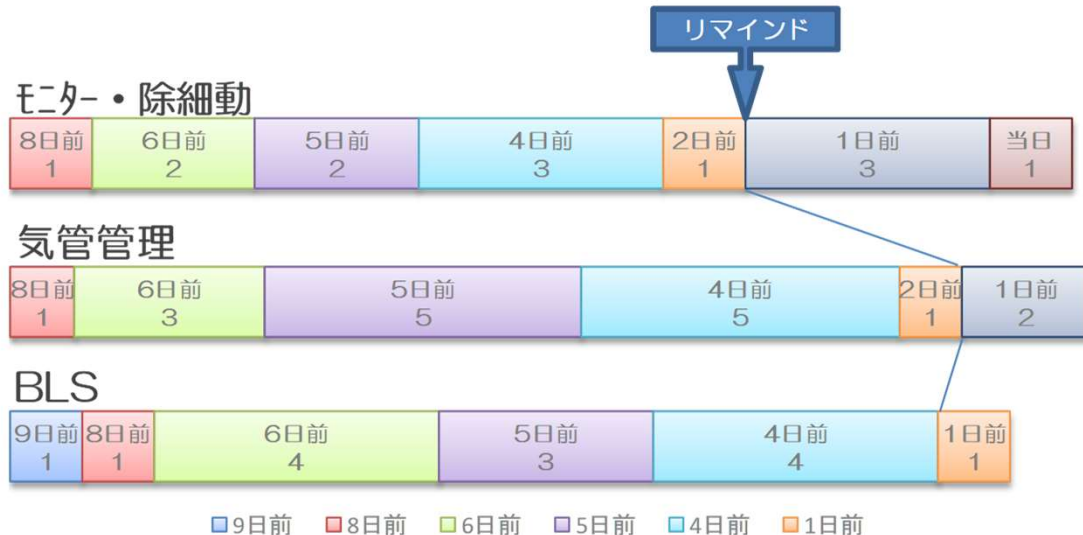
2)事前学習の最終到達点数

1回のみ又は複数回事前学習をした、最終の点数をグラフ化した。



3)事前学習の実施時期

事前学習の案内を9日前にメールで案内した。
実施がない者に対し、2日前にリマインドをした。



フォトギャラリー

